

畝溝用水よけマットの開発支援

■支援の概要

「トマト」や「イチゴ」など、ハウス内での露地栽培では畝溝の水たまり作業環境を悪化させている。そこで安価で軽量である廃プラスチック（ポリプロピレンやポリエチレンが主体）を使用した畝溝用水よけマットを開発するにあたり、材質的に滑りやすくなるという欠点を克服するため、マットの踏み面に構造的な工夫を用いて滑り止め効果を向上させるための開発支援を行った。

■支援の項目

- ①切削加工機による実験用開発モデルの試作支援
- ②開発モデルの滑り止め効果の評価実験の実施
- ③切削モデルによる製品イメージの検討



■支援の成果

平成27年5月に支援企業により「お助けマット はまらんぞう」として商品化